



吹上町和田地区

第2号



未来ビジョンニュース

第2回未来ビジョン策定委員会開催!!

みんなで

和田の未来を描こう!



25名が参加

★ 地域おこし協力隊や吹上支所の職員の方も参加してくれました。

熱気あふれる

和田の夢ベスト4

～気づきの数だけ、和田はもっと面白くなる～



農地・里山を守る

みんなで助け合って草刈り!



暮らしの応援団

役の負担を減らして、
楽しく活動!



（まるっと）
和田ホテル構想

助代温泉復活 × 空き家活用!

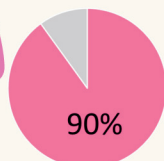


資源の宝磨き

田中城跡・竹林を整備して

人を呼び込もう!

約9割の参加者が
ビジョンづくりに対し、
「意識の変化があった」と回答!



参加者の声

- ・前向きな気持ちになった。
- ・身近に感じられた問題も見えてきた。
- ・外部の方の肯定的意見がうれしかった。



気づきの数だけ 和田はもっと面白くなる



農村型RMOって？

(アール・エム・オー)

全国：RMO 約8,000

(うち農地系 約400／農村RMO 約86)

鹿児島：RMO相当組織 約300

■ RMOって？

住民が中心になって、「暮らしを守る・支える」ために動く‘地域運営組織’の総称。

自治会や公民館、NPO など、今ある組織のつながりを土台にしてつくるイメージ。

■ 農村型RMOって？

RMOの中でも、

- 農地の草刈り・水路管理
- 田んぼや山の維持管理 など

「農に関わる活動」をいっしょに進めるタイプ。

「手段と目的をまちがえない」

「やらされ感にしない」

(コミュニティサポートかごしま)

—— 上村さんからのメッセージ



① 地域づくりは、ビジョン(目的)を先に、
制度(農村型RMO)はあとから。

② 和田の課題と「こうしていきたい未来」を
みんなで描くこと。

農村型RMOは、そのための道具のひとつに
すぎません。

③ 「やらされ感」ではなく「自分たちで決めた」
とえられる進め方を大切に!!

ビジョンづくりの土台になった

和田地区の「4つのテーマ」

1 里山・農地・景観保全

- 草刈りや水路そうじをする人が少なくなってきた
- お年寄りだけでは、夏の作業がとてもきつい

2 生活支援

- 自治会や行事の「役」を引き受ける人が足りない
- 準備や片づけが、いつも同じ人になってしまう

3 地域資源の活用

- 住める空き家を、きちんと管理して次の人に
つなぎたい
- 田中城跡や竹林など、身近な自然を少しずつ
手入れして人を呼び込みたい

4 未来へのチャレンジ

- 助代温泉の復活後、地域全体を元気にしたい。
- 「和田まるっとホテル」など、空き家を活かし
新しい仕事や楽しみをつくりたい。
- 小水力発電など、自然エネルギーを暮らしに
活かすチャレンジをしたい。

表面の 和田の夢ベスト4 は、

この4つのテーマから生まれた

「こんな和田になったらいいな」

というみんなの未来のイメージ

です。

【第3回ビジョン会議】

2026年1月22日(木) 19:30～21:00

会場：和田地区公民館

参加希望やお問い合わせは 和田地区公民館まで

☎099-296-3031

“和田のこれから”を
一緒に考えてみたい方なら
地区外の方の参加も
大歓迎です!